

「研究とは何か？」 教員指導案

- (1) 目標：「探究活動発表会」の振り返りを通し、文理の研究の違いや共通点、分野融合の研究に気づく。
- (2) 教材：①「研究とは何か？」ワークシート1～3（A4片面 3枚）
 ②「発表のテーマ&キーワード一覧」（A3両面 1枚）LTで配付済/Teamsにアップ済
 ③「探究活動発表会」振り返りシート（A3両面 1枚）
- (3) 事前準備：班分け（4人×10班）
- (4) 持ち物：筆記用具、AKC ファイル
- (5) 担当者：各クラス担任（教室で実施）

〇〇：1・8組， 〇〇：2・3組， 〇〇：4・5組， 〇〇：6・7組， 〇〇：9・10組

(6) 本時の指導計画

段階	学習内容	学習活動	指導上の留意点
導入 2分	本時の内容の確認		・ 本時の目標は「探究活動発表会」の振り返りを通して、研究とは何かを考えることであると説明する。
展開1 5分	ワークシート1の記入（個人）	・ Q1 に自分の考えを記入。	・ 「ワークシート1～3」を配布する。 ・ Q1 に <u>各自で静かに</u> 取り組ませる。
展開2 8分	ワークシート1の記入（班）	・ 4人1組の班を組み、座席を移動する。 ・ 班のメンバーと意見交換をしながら Q2 を記入。	・ 4人1組の班を組ませ、座席を移動させる。 ・ Q2 に <u>班で</u> 取り組ませる。
展開3 10分	ワークシート2の記入（個人）	・ Q3 に自分の考えを記入。	・ Q3 に <u>各自で静かに</u> 取り組ませる。
展開4 12分	ワークシート2 Q3 の意見交換	・ 班のメンバーと意見交換を行う。	・ Q3 の内容を <u>班で</u> 意見交換する。 ・ <u>扱う題材が共通であり、その題材をどの視点から研究するかが異なるということに気づかせる。（助言してもよい）</u>
<p>【説明内容】これまでの授業では、「仮説→検証（実験）→結果・考察」の流れが大切だということを学んできました。この流れにそって文系でも理系でも研究を行います。ただし、違いもあります。文系の研究では検証の際にデータとして【文献・統計・調査等】を使用しますが、理系では【実験】を行います。文系と理系の研究は別物としてとらえるのではなく、扱う題材や研究の流れが共通であるという共通点にも気づいてください。また、仮説（解決策等）を検証・考察する方法として、異なる研究分野の手法を併用取り入れたり、それが文系・理系にまたがったりすることもあるなど、分野融合的な研究もあることにも気づいてください。</p>			
展開5 5分	ワークシート3の説明	・ 文型と理系の研究の共通点を知る。	・ 文系・理系の研究について説明を行う。 ・ 分野融合的な研究もあることを説明する。
展開6 6分	ワークシート3の記入	・ Q4 に班の考えを記入	・ Q4 に <u>班で</u> 取り組ませる。
まとめ 2分	本時のまとめ 片付け	・ AKC ファイルに本時で使用したプリント3枚を綴じる。	

研究とは何か？

Q 1. 「探究活動発表会」振り返りシートと当日の発表を参考に、「文系」と「理系」の研究の違いを
「自分自身」で考え、書きましょう。

<文系>

<理系>

Q 2. Q 1 について、「各グループ」で意見交換しましょう。
※自分自身では思い浮かばなかった意見を、しっかり記入すること。

<文系>

<理系>

Q 3. 「探究活動発表会：ポスタータイトル一覧」から、【例】のような研究の関連性を見つけ、「自分自身」で書き出してみましょう。

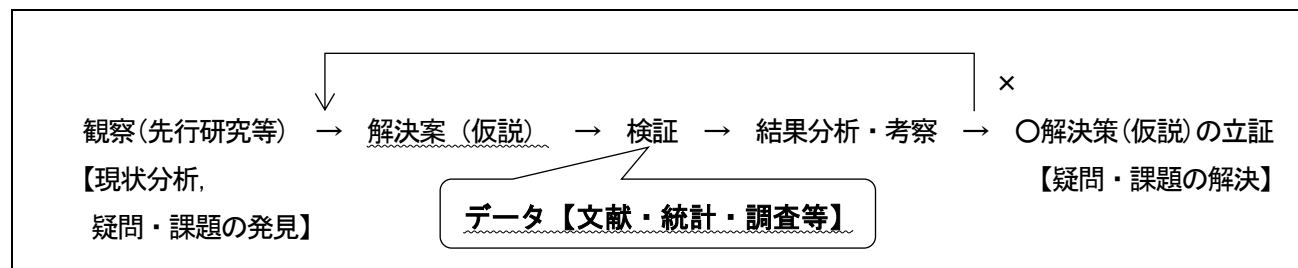
※「分野」が異なる研究どうし（文系どうし，理系どうしも可能）の関連性も書き出してよい。

【例】

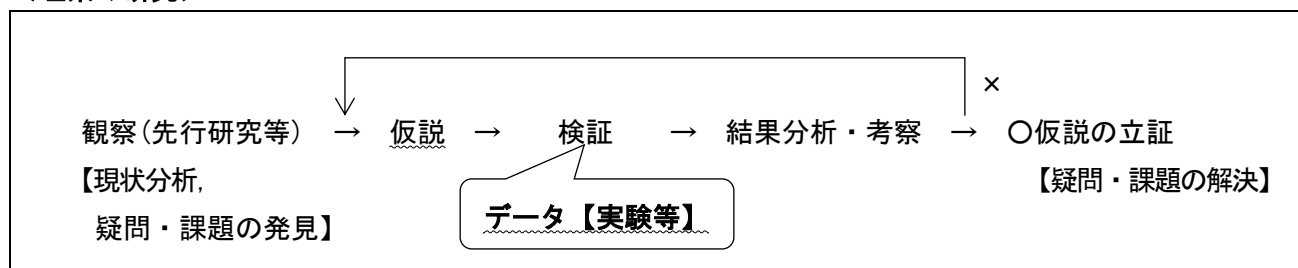
分野とタイトル	関連性	分野とタイトル
分野 【 経済 】 タイトル「スマホの動画視聴時間 と学力の関係」	→ スマホ ←	分野 【 化学 】 タイトル「スマホの電池を長持ち させる充電方法」

「文系と理系，分野融合の研究」

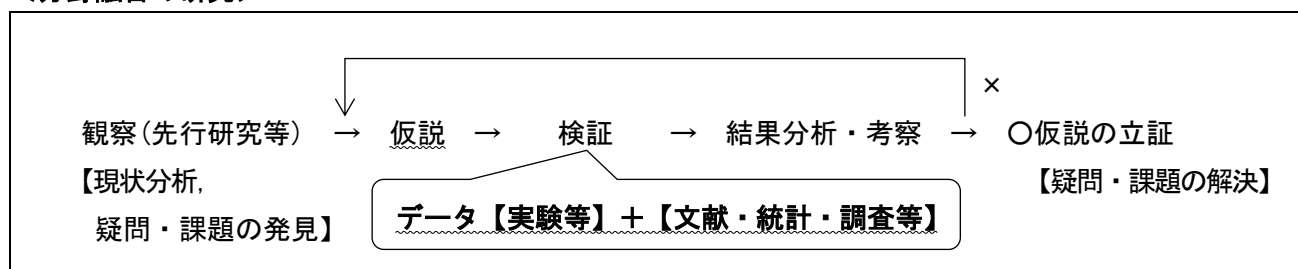
<文系の研究>



<理系の研究>



<分野融合の研究>



Q4. 「文系」と「理系」の共通点を「各グループ」で話し合い，書き出してみましょう。

※「ワークシート3」で解説された共通点以外のものを書き出すこと。